

光星ベスト4



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社

(C)東奥日報社 2011

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキユー

第93回
全国高校野球
選手権大会

東洋大姫路を2-1



【光星学院―東洋大姫路】7回表光星学院1死二、三塁、松本が勝ち越しの遊ゴロを放つ。甲子園

▽準々決勝

光星学院	0	0	0	0	1	0	1	0	0
東洋大姫路	0	0	1	0	0	0	0	0	0
									1 2

(光) 秋田―松本

(姫) 原―後藤田

▽三塁打 澤 (光)

第93回全国高校野球選手権大会第12日は17日、甲子園球場で準々決勝を行い、本県代表の光星学院は第1試合で、兵庫県代表の東洋大姫路に2-1で逆転勝ちして、2000年以来11年ぶりに4強へ進出した。

光星学院の主戦・秋田は力強い投球で完投。立ち上がりから制球に苦しんだが、五回までに三つの併殺を決めた内野陣に

支えられ、六回以降は立ち直った。打線は東洋大姫路の好投手・原を打ちあぐんだが1点を追う五回、1死一、三塁から澤の遊ゴロが併殺崩れになる間に同点。七回には2安打と暴投で1死二、三塁の好機をつかみ、松本の遊ゴロの間に三走・北條が本塁を駆け抜けて勝ち越した。

詳細は本紙で